

待望の定期発表会 開催！！

今年度より「月例研修会」が新しく生まれ変わった「定期発表会」ですが、コロナ禍で2度も中止になっていましたが、6月19日にやっと開催出来ました。26名の方が発表され、聴講者と役員を合わせると50名近くの参加がありました。中には、吟士権大会や吟剣詩舞大会の予行演習として発表される方もおられました。みんなで、久しぶりの仲間の吟を懐かしく楽しく聞かせて頂きました。そして気軽に相互講評し合う姿も見受けられました。久しぶりの吟詠もあり、マイクカバーの取り忘れも見られましたが、緊張感のある中で、和やかな発表会が出来ました。また、大先生が発表に参加されたのも素晴らしいかと思います。

今後に向けて検討課題も残しましたが、コロナ感染対策をしながらの事業として意義のあるスタートとなった発表会でした。次回の発表会は10月9日に予定されています。さらに多くの皆様のご参加お待ちしております。(事務局)

定期発表会に出席して

安藤賀秀津

コロナでしばらく会員の集まる機会がありませんでしたが、久しぶりに皆さんの吟を聞く事が出来ました。新しい会員さんが積極的に発表され大変良いことだと思いました。私も千阪先生にお世話になったころを懐かしく思い起こすことが出来ました。新しい会員さんが増え、長岡京吟詠会がさらに大きくなる様に頑張らなければとつくづく感じました。また、高橋先生、横山先生にも素晴らしい吟を聞かせて頂きありがとうございました。コロナが一日も早く終息し全員が一堂に集まる事が出来る日が一日も早く来ることを願っています。ありがとうございました。

財団・府連 ダブルで初入賞

尻枝賀秀道

今回京都府財団、府連の大会に参加させて頂き、ともに初入賞でき自分でも驚いています。これも偏に中塚先生をはじめ、諸先生方のご指導のおかげです。感謝しています。今後も色々な大会で良い成績を上げて行きたいと思いますので、引き続きのご指導を宜しくお願い致します。



50周年記念特集 その5

〔長岡京吟詠会 30年史より〕
長岡京吟詠会 各種大会で好成績！！

長岡京吟詠会には、多くの伝統があります。その一つが、常に吟界における優れた技術を学ぼうとする姿勢であり、その技術を学ぶために外部のコンテスト・大会に積極的に参加してきました。長岡京吟詠会では、創設以来、千阪賀秀先生の教えの下に、京都府詩吟連盟、(財)日本吟剣詩舞振興会他の、各種団体の主催するコンテスト、大会に参加してきました。そして、その成果はまことに目覚ましいものがあります。特に、「第1回の財団吟詠コンクール」では、一般一部、一般二部ともに賀堂流京都本部の西田公祥(賀公亮)さん、円藤賀真寿さんのお二人で優勝を独占されました。その後も各種大会で活躍してきましたが、その活躍の一端として、現会員で各種大会で優勝された皆さんを以下にご紹介します。

長岡吟詠会現会員の各種大会優勝者(敬称省略)

・総本部吟士権大会

- 1部 米山裕子(H20)、辛島勝(H25)、森田貞男(H29)、森田秀雄(H30)
- 2部 橋本孝司(H17)
- 3部 横山邦子(H9)、中井茂雄(H22)、辛島勝(H30)
- 4部 横山邦子(H8)
- 5部 森川洋子(R1)

・財団

- 一般一部 横山邦子(H7)
- 幼年 高橋拓来(R3・4)

・府連

- 一般一部 横山邦子(H9)

・コロンビア京都大会

- 和歌の部 横山邦子(H9・12)

府連コンクール初入賞の喜び

大西梅野

今回初めてコンクールに挑戦させていただきました。生来歌好きな私は、コロナ禍で歌えない日々が続き、暗いトンネルの中に入ったようでしたが、友人に誘っていただき、詩吟とご縁ができ、やっと声を出すことの楽しさを思い出すことが出来た気がします。令和2年1月から始めて、ようやく2年半になりますが、やればやるほど難しく奥の深さを感じて、立ち往生しながらも、人間目標に向かって進むことの大切さを感じています。この度、図らずも入賞させていただき身に余る光栄と感謝しています。右も左もわからぬ世界で、これもちやおうなしに引っ張っていただいた友人、師匠(辛嶋先生)のお陰と感謝の思いでいっぱいです。

R4/7・8月の予定

長岡京吟詠会

7/ 6(水) 14:45	連絡会	公民館 講座室
7/13(水) 14:00	執行部会	産文2F 1会議室
7/20(水) 13:30	運営会	公民館 講座室
7/20(水) 14:45	連絡会	公民館 講座室
7/27(水) 14:00	(長)大会審査員会議	公民館 学習1会
7/31(日) 13:30	(長)吟士権大会	産文1F 大ホール
8/ 3(水) 13:30	連絡会	公民館 講座室
8/10(水) 13:30	運営会	公民館 実習室
8/10(水) 14:45	執行部会	公民館 実習室
8/17(水) 13:30	連絡会	公民館 講座室
8/21(日) 13:30	本部大会リハーサル 「構成吟」	公民館 レク室



天満宮の蓮の花

京都本部・総本部

7/ 3(日) 京都本部常任理事会 丹波マークス

府連・府総連・財団

7/17(日) 全国剣詩舞近畿大会 尼崎文化センター
7/24(日) 愛連シニア/ジュニア //

8/11(日) 全国吟詠コンクール近畿大会 大東市民会館

クラウンコンクール入賞!

6月5日実施のクラウンコンクールにおいて、吟詠の部で辛嶋さんと大西さんが優秀賞に輝き、短歌の部では辛嶋さんと市丸さんが共にもう一歩で入賞という好成績でした。来年も頑張ってください。(広報部)

長岡京吟詠会復帰に寄せて

中井賀秀煌

3年前肺がんの手術を受け、長らく勝手をしましたが、現在は検査・診察も6か月に一度となりました。テニス、園芸、散歩などを楽しんでいます。新型コロナもあり長期にわたり休ませていただき、吟詠会へのお手伝いも行事も皆様にご迷惑をおかけしましたが、ボチボチ参加させていただきたいと思います。近々皆様にお会いできる日を楽しみにしています。

後期昇格審査会 実施のお知らせ

9月25日に、令和4年度後期昇格審査会を実施します。今回から、令和4年3月21日に改正された賀堂流内規によって実施する予定です。改正された条項は、ぎんまい長岡京第39号(5月号)でお知らせした通りです。京都本部独自の条件は付けません。不明な点は各クラブの先生に確認してください。皆さん、準備を整えて奮って受審してください。(事務局)

令和4年度 新入会員

よろしく
お願いします



小垂 善子 (こたるよしこ)

住 所：京都市

入 会：令和4年4月より

クラブ：秀邦詩吟クラブ

テニスのサークルで「適度に運動し、足腰を丈夫にしているが、もう一つ達成感がない。」と話していますと、『詩吟』に誘っていただきました。『詩吟』をされている方々を知っていましたが、実際に聞いたことがありませんでした。横山先生の教室で、お腹から声を出すと気持ちよく、また、奥深い歴史を学べる『詩吟』に大変興味を感じました。続けることで、少しでも健康寿命を延ばしたいです。よろしくお願いします。

昇級おめでとうございます!

7月1日付けで吉岡美保さん(長天)が初級に昇格されました。更なる昇級目指して稽古に励んでください。(事務局)

お琴の魅力を語る その2

小林賀秀享

お琴で何よりも楽しかったことは、美しい音色で曲を歌いながら(地唄)弾くことです。この経験と音感がいまの詩吟の勉強に生かされていると思います。苦勞というほどではないのですが、一年に一回は当道会の演奏会があり、毎日4~5時間は練習をしていました。何事も上手になるためには何回も練習することだと思います。その後、6人の師匠を育てましたが、教えるときは単に技術だけでなく、礼儀と言葉遣い、そして何よりもお琴の魅力をPRすることの大切さを伝えてきました。私がお琴を習い始めたころは、目の不自由な先生もたくさんおられ、何度も発表会で一緒にさせて頂きましたが、目の不自由な先生は耳は特にしっかりとされておられるので、少しの間違も聞き分けられ「1列目の左から3番目の方が、音が違います」と注意されていました。

特別研修会中止のご案内

7月10日に予定しておりました特別研修会は、会場が参院選挙に使用されるため、借用できなくなり、残念ながら今年度は中止と決定しました。(事務局)

皆さまの寄稿を募集しています。会員同士で吟詠の事を紹介し、相互に学び合ひましょう

『ぎんまい長岡京』 編集室

チーフ 尻枝賀秀道

メンバー 市丸、櫻澤、西本、後藤、宮小路

※連絡先 尻枝賀秀道

Tel: 075-954-9092

